

かわこい

医療法人新青会 川口工業総合病院 広報誌 Vol.21

春号

2019 Spring



目次

CONTENTS

院長ごあいさつ	P2
新任医師紹介	P3
第9回連携施設懇談会	P4
市民公開講座のお知らせ	P5
救急科について	P6
旬のレシピ	P7
検診のご案内	P8



院長ごあいさつ

新年度を迎え今年も大勢の新入職員を迎えました。いつも見る風景ではありますが、今年は特に印象的な新年度です。まずは元号が変わり新しい年になるということ、そして当院も開設60年を迎えるということです。当院は昭和34年に開院、平成22年に医療法人化し、平成25年に新病棟移転を果たしています。まさに昭和から平成の間に現在の基本ができました。そして、令和になりさらに発展を遂げるつもりです。そのためにも、地域に根ざした、当院があって良かったと思われる医療を提供しなければいけません。高齢化に伴う医療環境の変化はありますが、基本は同じです。病める人に適切で可能な限り先進の医療や看護を提供することです。適切な医療の中には、患者さんやご家族の希望に添うということも含まれます。日々鍛錬しなければ最新の医療は提供できません。進歩こそ医療に望まれることです。

新年度の診療状況に大きな変化はありませんが、各科の内容は充実してきています。

内科ではもともと心筋梗塞、狭心症、心不全には強みを持っていましたが、不整脈治療の専門医を迎え、徐々にその症例数も増えています。また、今話題の心臓リハビリテーションも行っております。これで心臓病については、外科手術以外はほぼ当院で治療が可能となりました。予防にも力を入れており、糖尿病や高血圧などの市民公開講座を毎月行っています。特に増加している糖尿病については外来診療や糖尿病教室に力を入れ、看護師、栄養士、検査科などとチームワークよく患者さんの診療に当たっています。消化器内科は内視鏡治療の専門家でその治療は胃、大腸、胆管など範囲

は広く、年々症例数は増えています。内視鏡以外にも肝臓の治療の専門医でもあります。整形外科は関節外科が主体で肩、股関節、膝などの手術で日本でも有数の手術症例を誇る診療科です。スポーツ関係の患者さんも多いのが特徴です。外科は消化器が専門で、癌の治療は外科治療から抗癌剤治療まで一貫して主治医が担当しています。乳腺外科は隣にクリニックとして診療していますが、今や川口市内でも症例数の最も多い施設の一つとなっています。そのほか、眼科、耳鼻科、泌尿器科、皮膚科などは従来とほぼ変わらずに診療を行っています。

病院の存在理由は治療が必要な人に適切な医療を提供することです。従って救急医療を行うことは義務であると思っています。循環器はCCUネットワークに参加し、脳卒中救急は2次選定病院となっています。CCUネットワークはボランティアで始め、今や参加病院は5病院で24時間365日川口市の循環器救急を担っています。

今後も当院は川口市の救急医療、地域医療に貢献していきますのでご支援賜りますようお願い申し上げます。

医療法人新青会
川口工業総合病院 院長
馬場 俊也



理念

地域とともに歩む医療 ～愛と誇りをもって信頼される病院を目指します～

基本指針

- ①地域住民、地域医療機関とともに密着した医療の提供
- ②患者様や家族とともに取り組む医療
- ③職員がともに尊重しあい協力して行うチーム医療

行動指針

- ①二次救急医療機関として地域に貢献します。
- ②急性期病院として他医療機関との連携を推進します。
- ③患者様の権利を尊重しプライバシーの保護に努めます。
- ④専門性を高める人材育成に取り組み質の高い医療を提供します。
- ⑤安心信頼される医療提供のための健全経営に努めます。

新任医師紹介

新年度より、7人の先生が新しく仲間入りしました。
これからどうぞよろしくお願いいたします。

「せき」と申します。
患者さん1人1人に合った
治療の提供を
心掛けて参ります。
宜しくお願い致します。



整形外科

せき りょう た

関 良太

趣味 バスケットボール

ずっとスポーツ整形を
勉強したかったので
川口工業総合病院に来られて
とても嬉しいです。
一生懸命頑張りますので、
何卒よろしくお願いします。



整形外科

は せ がわ しょういち

長谷川 翔一

趣味 サッカー/ドイツ語

明るく真面目に
頑張ります。
よろしくお願いします。



整形外科

うおみず まり

魚水 麻里

趣味 サッカー観戦/
刺繍

どうぞ
よろしく
お願いします。



整形外科

なかむら かおり

中村 香織

趣味 競泳/ランニング/
旅行



麻酔科

いしかわ けいすけ

石川 慧介

趣味 旅行/筋トレ

よろしく
お願いします。



研修医

なかむら あり さ

中村 有梨沙

趣味 ショッピング/
ゲーム/旅行など

未熟ではありますが
精進して参りますので
宜しくお願い
致します。

1年間では
ありますが、
先生方や
地域の方々から
なるべく多くのことを
学んでいきたいです。
よろしくお願いします。



研修医

おん だ こう き

恩田 光基

趣味 ネットで動画を
見ること/作曲

第9回 連携施設懇談会を 開催しました



川口市長や川口市消防局、近隣医療機関の医師・看護師・相談員・事務等の病院スタッフ、薬剤師、歯科医師等をお招きし、第9回連携施設懇談会を開催し126名の方にご参加いただきました。

当日は消化器内科部長の林医師より「当院での消化器内科治療～ご紹介頂いた症例を中心に～」、内科医長の阿部医師より「当院で行っているカテーテルアブレーション治療～特に心房細動についてのご紹介」の講演、各診療科部長の紹介をさせていただきました。

その後の懇親会では、日ごろ患者さんの紹介や当院からの逆紹介でお世話になっている皆さまと直接お会いしお話しをして、お互いに顔の見える関係を深められる貴重な時間を過ごすことができました。

川口工業総合病院では今後も連携施設懇談会を開催し、地域の先生方や多職種の皆さまと共に地域医療に貢献してまいります。



ご参加のみなさま
ありがとう
ございました



市民公開講座のお知らせ

川口工業総合病院では、定期的に市民公開講座を開催しています。各診療科の医師や医療スタッフよりそれぞれの専門分野の病気や予防・治療方法についてなど、私たちの身体や生活に身近でためになるお話をさせていただいております。令和元年も引き続き開催していきます。

ご家族やご友人と一緒に、もちろんおひとり様でもぜひお立ち寄りください。

このような講座を開催しました！

平成30年 10月 川口総合文化センター
リリア にて

女性医師による 『生き生き健康講座・相談会』

乳腺外科診療所
院長 山口 由紀子 医師
血管外科 医長 大久保 直子 医師
循環器内科 医長 阿部 純子 医師

平成30年 11月 イオンモール
川口前川 にて

『膝の痛みの治療法』

整形外科 医長 高橋 徹 医師

『自宅でできる膝の体操』

リハビリテーション科
大関 貴弘 理学療法士

平成31年 1月 川口駅前市民ホール
フレンディア にて

『心臓や血管の病気とその予防』

内科 部長 渡邊 徳光 医師

『外科医が見る 心臓疾患とその治療』

心臓血管外科 田村 敦 医師

※板橋中央総合病院との合同市民公開講座

平成31年 2月 川口総合文化センター
リリア にて

『頻尿の話～前立腺肥大 過活動膀胱を中心に～』

泌尿器科 医長 宮川 明哲 医師

『飲まず嫌いはいもったいない！ 漢方薬の話』

内科 医長 雨宮 哲朗 医師

平成31年 4月10日 川口駅前市民ホール
フレンディア にて

『気を付けよう！ 血糖値異常』

院長 馬場 俊也 医師

『自分の足を見よう、守ろう ～糖尿病とフットケア～』

看護部 上野 麻衣子 看護師

令和元年 5月11日 イオンモール
川口前川 にて

『生活習慣病』

(糖尿病、高血圧、心筋梗塞、脳卒中)
あなたにあった主治医とは？

院長 馬場 俊也 医師

『生活習慣病の予防・改善の ための食事のポイント』

臨床栄養科
泉 綾子 管理栄養士



今後の予定

令和元年 6月26日 (水)
18時30分～20時30分

川口駅前市民ホールフレンディアにて

『心臓について』

(仮題)

令和元年 7月16日 (火)
18時30分～20時30分

川口駅前市民ホールフレンディアにて

『消化器疾患について』

(仮題)

※日程変更の可能性があります。
詳しくはホームページにて
ご確認ください。

工業病院

検索

～10年間のあゆみとこれから～ 救急科

救急科は、発足して今年で10年目となります。当初は救急部として、医師1名・看護師1名・事務1名で開始し、事務部長と消防局をはじめ各消防分署（当時は12分署）への挨拶回りからスタートしました。

当時、埼玉県は救急車による患者のたらい回しが大きく取り上げられ、夕方のニュース番組でも川口市の病院は救急車を受けないと、何度となく報道されているのを観ました。市内の病院で働いている私はとても恥ずかしく思った記憶があります。その様な状況の下、救急部として発足し“何でも受ける”をスタンスに当院が治療できる症例は、常に受けてまいりました。業績は近隣の病院に徐々に広まり、現在は救急車の取り合いのごとく“患者たらい回しの川口市”ではなくなりました。当科も4年ほど前から救急部から救急科と名称も変わり、一つの科として救急科部長の馬場院長と共に地域の皆様に安心して掛かれる病院を目指し今日に至ります。

また、川口市消防局と“顔の見える関係”が定着しており、勉強会や訓練の見学の他、当科の看護師も現場での現実を学ぶ為に朝8時30分～翌朝8時30分まで消防署で救急隊に同乗実習させて頂いたりしています。救命士の病院実習も受け入れており、常に患者さまを第一に考えた救急医療を行っています。院内では、一年を通して救急啓蒙活動を行い、職員全体がいつでも、どこでも救命処置が行えるように取り組んでいます。

10年を目処に今年度も気持ちを新たに救急隊と協力しながら、地域の皆様に貢献出来ればと考えております。

救急科 看護師長
福田 江里子





釜めし風炊き込みご飯

準備時間



30分

調理時間



40分



一人あたりの栄養価

エネルギー	433kcal	食物繊維	2.2g
炭水化物	66.2g	脂 質	9.2g
たんぱく質	18.4g	食塩相当量	1.9g

材料 (2 人分)

米	150g (1 合)
砂糖	小さじ 1/3
A 塩	ひとつまみ
しょうゆ	5ml (小さじ 1)
冷凍むきえび	30g (小 6 匹)
B 鶏むね肉	80g (2/5 枚)
砂糖	3g (小さじ 1)
しょうゆ	5ml (小さじ 1)
たけのこ水煮	40g
しめじ	50g (1/2 房)
C にんじん	10g
砂糖	3g (小さじ 1)
しょうゆ	5ml (小さじ 1)
うずら卵水煮	2 個
スナップエンドウ	2 本
塩	ひとつまみ

作 り 方

- ① 米を研ぎ、30分浸水し、ざるに上げておく。
- ② 人参は細切り、鶏むね肉とたけのこは食べやすい大きさに切る。しめじは、ほぐす。
- ③ **B** を合わせ下味をつける。
- ④ **C** と水 50ml を鍋に入れ、火が通るまで弱火で煮る。(焦げないように注意)
- ⑤ スナップエンドウは塩水で色よく茹でる。
- ⑥ 炊飯器に①、**A**、④の煮汁を入れ 1 合の目盛まで水を入れる。
- ⑦ **B**、④の具を入れ炊飯器で炊く。
- ⑧ 器に盛り付け、うずらの卵とスナップエンドウを飾る。



ポイント

1 品でごちそうになる「釜めし風炊き込みご飯」です。
旬の「スナップエンドウ」「たけのこ」を使用し、鶏むね肉は砂糖入りの醤油で漬け込むことでパサつかず軟らかく仕上がります。
調味料は「計量スプーン」を使用しきちんと計量することで毎回同じ味付けに、また塩分の摂りすぎを防ぎます。炊き込みご飯は塩分を多く使用するため、組み合わせる献立は塩分の少ない「すまし汁」や、かつおぶし多めしょうゆ少なめの「野菜のおひたし」などがおすすめです。

臨床栄養科 管理栄養士 泉 綾子

川口市各種がん検診を予約される方へ

※受診券(はがき)、診察券をお持ちの方は、電話をされる際にご用意ください。

予約専用番号 (乳がん検診を除く)

☎ 048-252-4280

受付曜日：月曜～金曜（休診日を除く）

受付時間：14：00～16：00

受付期間：2019年5月1日～2020年2月21日

乳がん検診予約専用番号

☎ 048-229-0707

受付曜日：月曜～土曜（休診日を除く）

受付時間：9：00～16：00

受付期間：2019年5月1日～2020年2月29日

★大腸がん検診をお受けになる方は、当日便検体(必ず2日分)をお持ちください。(採便容器は検診表を記入された方に総合受付にて事前にお渡ししております)

★82円切手をご用意ください。(各検診で1枚ずつ結果を郵送致します)

検診内容	対象年齢	検診費用
大腸がん	40歳以上	460円
肺がん・結核	40歳以上	510円
胃がん(胃内視鏡)	50歳以上※2年に1度	2,000円
肝炎	20歳以上で今までに受けたことがない方	自己負担なし
乳がん(セット)	40歳以上	920円
乳がん(視触診のみ)	30歳以上	410円

電話が大変混み合っております。予約をされる方には、大変ご迷惑をおかけして申し訳ございません。



交通

- 徒歩の場合：JR京浜東北線「川口駅」下車徒歩15分
又は、埼玉高速鉄道「川口元郷駅」下車 徒歩5分
- バスの場合：「川口駅」東口バス停11番・12番・14番乗場
(国際興業バス・東武バス)のいずれかに乗車[約7分]
「川口工業総合病院」下車



医療法人 新青会
川口工業総合病院
KAWAGUCHI KOGYO GENERAL HOSPITAL

〒332-0031 埼玉県川口市青木1-18-15
TEL:048-252-4873 FAX:048-252-4865
<http://www.kogyohsp.gr.jp>



医療法人新青会 川口工業病院
乳腺外科診療所

〒332-0031 埼玉県川口市青木1-18-21 1・2F
TEL:048-229-0707 FAX:048-251-1011
<http://breast.kogyohsp.gr.jp>

